

端末保守/修理業務の対応

従来、熟練したプロパー社員が行っていた業務専用端末の保守修理業務を標準化し、安価な作業スタッフで対応いたします。

内容

大手メーカーで使用されているシミュレータの専用端末に障害が発生した際に、原因切り分けからパーツ交換までを実施します。従来、プロパー社員が対応していた業務を、手順書を作成して標準化することで、安価な作業スタッフが対応し、コスト削減を実現しています。

概要

対応者	1名
端末種類	5機種
台数	平均20台/月

作業内容

1. 障害伝票で障害内容を把握
2. 単体での再現テスト
3. 障害箇所の切り分け
4. 障害パーツの交換
5. 古いパーツ(ディスクなど)の交換
6. 単体での動作確認
7. シミュレータに接続しての動作確認

特記事項

<手順書作成による作業フローの標準化>

概要	手順書作成
目的	個人のスキル、経験に依存せず作業を標準化する。
効果	今後、要員を流動的に入れ替えながら作業が可能となる。